

令和6年度事業計画について

自 令和6年4月 1日
至 令和7年3月31日

《令和6年度の重点方針》

- 森林を県民全体で守り育てるという意識の醸成を図るため、県民参加の植樹祭や森林教室、県民参加の森林づくり運動などに取り組みます。
- 「県民全体で森林を支える社会づくり」の実現を目指し、みえ森づくりサポートセンター運營業務委託事業などにより、森林教育の推進、森林ボランティア団体等への活動支援を行います。
- 緑の募金交付事業及び春期緑化運動などの活動支援などを通じ、県民による植樹や緑化活動の機会を増やします。
- 森林の大切さや緑の募金をはじめ当協会の活動の情報発信などにより、特に企業・団体に対し、緑の募金への協力、当協会賛助会員への入会を働きかけます。
- 三重自然の森づくり基金を活用して、地域樹種を中心とする森づくりを進めます。
- 荒廃した里山等の整備や森林資源の有効利用活動を支援する「森林・山村多面的機能発揮対策交付金(林野庁所管事業)」を推進し、森林ボランティア団体等の活性化を図ります。
- 三重緑化基金については運用益による事業の実施が困難な状況となる中、基本財産からの繰り入れにより、森とのふれあい促進事業等を実施します。

◆ 令和6年度緑の募金の目標額 2,300万円

◆ 募金期間及び募金の方法

〔春期〕 令和6年4月1日から5月31日まで

・家庭募金、職場募金、街頭募金、企業募金、その他の募金

〔秋期〕 令和6年9月1日から10月31日まで

・街頭募金、学校募金、企業募金及び職場募金等

I 令和6年度法人会計

令和6年度法人会計事業計画

1. 会議等の開催

定時総会	1回
理事会	2回
監査会	1回

(1) 総会開催

計算書類の承認及び事業報告等を行う定時総会を令和6年6月26日に開催します。

(2) 理事会開催

当協会の業務執行を決議するため、令和6年5月23日に開催します。また、令和6年3月に翌年度予算執行計画を決定する理事会を開催します。

2. 法人事務の執行

協会経営の事務を執行するほか、県による監査、調査への対応、公益社団法人国土緑化推進機構（以下「国土緑化推進機構」という。）調査等への対応を行います。

II 令和6年度公益目的事業会計

i 一般緑化事業

会費、三重緑化基金及び国土緑化推進機構助成金等を活用した緑化事業を実施するとともに、国土緑化推進機構等が募集する緑化関係助成事業に、多くのボランティア団体等が応募するよう取り組みます。また、三重県からの委託を受けてみえ森づくりサポートセンターを運営し、森林教育の推進と森づくり団体への支援を行います。

○ 青少年を対象とした緑化等に関する普及啓発

1. 青少年緑化活動支援

国土緑化推進機構が募集する「学校林を活用した森林環境教育促進事業」を実施する学校へ事務指導を行います。

2. 緑化ポスター等募集展示

植樹及び森林・樹木の保護・保育等についてのポスター製作を通じて青少年の緑化意識の高揚を図るため、小・中・高校生を対象に国土緑化運動・育樹運動ポスターコンクールを三重県と共催で実施し、優秀作品を県内各地の施設で展示します。

3. 学校環境緑化モデル事業

ローソンの用途限定募金を活用した国土緑化推進機構が行う助成事業で、学校林や学校敷地内の緑化等を実施することにより森林や樹木の理解の促進を図ります。

4. みどりの少年隊活動の推進

心豊かな青少年の育成を図るため、自然の中で野外活動を通じて緑の大切さを学ぶとともに相互の交流と親睦を深めるため、県交流集会等を実施します。また、地域での活動を活性化するため、活動費の助成を行います。

5. 森林教室等の開催

森林や木とのふれあうことのできる森林教室、幼児を対象とした森の教室を開催し、子どもたちの森林・緑への関心や理解を深めます。

○ 県民を対象とした緑化等に関する普及啓発

1. 緑化苗木の無償配布

森林イベント等に参加して、家庭緑化を推進するために緑化苗木の無償配布を行います。

2. 緑化普及啓発事業

協会機関誌「緑の森」や国土緑化推進機構の機関紙等を企業等に配布するなどし、緑化の啓発、緑化実施団体の育成及び都市と山村の交流を推進します。

3. 県民参加の植樹祭開催事業

森林や木の大切さを未来を担う子どもたちに伝え、環境を守り育てる心を育むため、県民を対象とした植樹祭を県等と共催で開催します。

4. 海・山連携植樹事業

山村地域と漁村地域の相互理解をさらに深め、自発的な協力関係が広まるよう、植樹会などの開催に支援します。

5. 県民参加の森林づくり運動の推進

県民参加の森林づくりイベントとして、県内の巨樹・古木の見学会等を実施し、未来へ引き継ぐ緑資源の大切さの認識を深めます。

また、県民全体で森林を支える社会づくりの機運の一層の醸成を図るため、県、市町や森づくり活動団体などの関係機関によるネットワークを構築し、交流会の開催や情報共有などの取組を行います。

6. 森林ウォーキングの開催

県民を対象に、森林インストラクターの案内による森林ウォーキングを開催します。

7. 森とのふれあい促進整備事業

県民参加の森林づくり運動を促進するため、県民が森林と触れ合う機会を増大し、森林を守り育む意識を深めることに資する環境の整備を実施する団体へ支援します。

○ 森林ボランティア活動の推進

1. 森林ボランティア活動の推進

森林ボランティア活動の一層の拡充を図るため、ボランティア相互の交流の促進や技術の向上を目的に意見交換会等を行う三重県森林ボランティア研修交流会を行います。

また、森林ボランティア活動を推進するため、森林ボランティア活動団体等が行う青少年等を対象とした森林教育などの取り組みに対して支援します。

2. 緑と水の森林ファンド公募事業等

国土緑化推進機構が募集する緑と水の森林ファンド公募事業及び緑の募金公募事業の募集業務を実施し、森林ボランティア活動団体等の応募を支援します。

3. 子どもたちの未来の森づくり事業

小・中学生の「森の学び」のフィールドとして「地域のシンボルとなる森づくり」や教育・体験活動等に助成を行う国土緑化推進機構の「子どもたちの未来の森づくり事業」について、実施主体となる森林ボランティア活動団体などに応募の支援を行います。

4. 森林・山村多面的機能発揮対策活動団体支援

三重森林づくりと学びの里地域協議会が実施している活動団体への支援事業について、活動の活性化と拡大を図るため、県負担分に相当する12.5%の助成を上乗せ支援します。

5. 森林・山村多面的機能発揮対策事業地域協議会事務局

集落周辺の里山林においては森林の劣化が進み、森林の多面的機能の発揮が難しくなっているため、森林所有者や地域住民等が協力して実施する森林の有する多面的機能の発揮を目的とした保全活動及び山村の活性化に資する取組みに支援する国の助成制度の推進事務を担います。

○ みえ森づくりサポートセンターの運営

三重県から委託を受けて、津市白山町二本木の林業研究所交流館に設置した「みえ森づくりサポートセンター」を運営し、森林教育や森づくり活動をサポートする次の事業を実施します。

1. 森林教育の支援

(1) 指導者の養成

新たに森林教育活動の実践を志す人を対象に森林教育入門講座を実施します。

また、「森のせんせい」や森林教育を実践している人を対象に「森のせんせい」講座を実施します。

さらに、学校等での森林教育を促進するため、教員等を対象に指導者研修を実施します。

(2) 「森の学校」の開催

県民に森林や自然に親しみながらその大切さを学んでいただくイベント「森の学校」を「森のせんせい」と協力して開催します。

(3) 「森のせんせい」の育成

森林教育活動を行う団体や指導者を「森のせんせい」として登録を進めるとともに、その活動状況を調査し、森林教育活動の促進のために活用します。

(4) 森林教育活動のコーディネート

森林教育を主体的に実施しようとする市町や市町教育委員会に対し、指導者の紹介やプログラムの作成等のコーディネート、森林教育の相談対応を行います。

(5) 出前授業の実施

森林教育活動の予算やノウハウがなく、実施が困難な学校を対象に、学校からの要請に基づき「森のせんせい」などを派遣する出前授業を実施します。

(6) 木に親しむ場づくり

県内で開催されるイベント等において、「ミエトイ・キャラバン」として、子どもたちが三重の木のおもちゃで遊べるコーナーを出展します。

2. 森づくり活動の支援

(1) 森づくり活動のコーディネート

森林ボランティア団体や森づくり活動の実践を希望する人に対し、専門家の紹介やフィールド、団体とのマッチング、森林づくりに関する相談対応を行います。

(2) 森づくり活動団体登録、活動支援

森づくり活動を行う団体の登録を進めるとともに、その活動状況を調査し、森づくり活動の支援、促進等に活用します。

(3) 森づくり活動技術支援講座の開催

多様な主体による森づくりを推進するため、森林ボランティアや森づくり活動を実践しようとする人を対象に、技術支援講座を開催します。

3. その他

(1) 資器材・木育用遊具等の貸出

森林教育活動に必要な資器材等を無償で貸し出します。

(2) 広報

みえ森づくりサポートセンターで実施する講座や活動について、パンフレット・森づくりニュースの発行や、HP・SNSを活用し、情報発信を行います。

○ その他

1. 各種会議

森林・緑化関係の情報収集のため、会員となっている各種団体の総会等へ出席します。

2. 緑と水の森林ファンド都道府県事業

国土緑化推進機構が募集する緑と水の森林ファンド都道府県事業の申請事務等を行います。

3. その他一般緑化事業事務

三重緑化基金の管理等、事業推進事務を行います。

ii 緑の募金事業

自然との調和をはかりつつ、“緑豊かな県土三重”を創造するため、一般緑化事業と調整を図りながら、緑化意識の啓発、森林の整備、環境緑化等の推進に取り組みます。

○ 緑の募金活動の推進

1. 運営協議会の開催

緑の募金による森林整備等の推進に関する法律第7条第3項の規定により、運営協議会を開催し、緑の募金事業の適正な執行を図ります。

2. 負担金支出

国土緑化推進機構等への会費・負担金の支払い、緑化情報等を入手し緑化啓発・普及活動に活用します。

3. 募金活動推進事業

緑の募金及びその寄附金の管理のほか、緑の募金活動資材として花の種等の資材購入を行うとともに、緑の募金リーフレット及びチラシを印刷し市町に配布して募金活動の活性化を図ります。また、市町担当者を対象とした募金活動等の打ち合わせ及び大口募金者について贈呈式を開催します。

4. 緑の募金普及啓発広報事業

テレビ・ラジオスポット、新聞等での募金広告を行なうとともに、協会機関紙「緑の森」を発行し、広く県民に緑の募金への協力と、森林の持つ公益的機能維持の大切さを呼びかけます。

○ 森林環境学習等の推進

1. みどりの少年隊活動支援

みどりの少年隊の自主的な活動を促進するため、組織の拡充と活動の活性化を図る支援を行います。(全国緑の少年団連盟へ会費の支払)

2. 三重県みどりの少年隊連絡協議会事務

三重県で活動しているみどりの少年隊への連絡調整を行います。

3. 東海地区みどりの少年団(隊)サマージャンボリー開催

国土緑化推進機構等の助成を得て、岐阜県が担当県となり愛知県、岐阜県、三重県の東海三県で第48回東海地区みどりの少年団(隊)サマージャンボリーを開催します。

主催は第48回東海地区みどりの少年団(隊)サマージャンボリー実行委員会で、その負担金の支払いを行います。

○ 森林ボランティア活動の推進

1. 県民参加の森林づくり

森林ボランティア活動団体が行う一般県民が参加する森づくり活動等に対し森林ボランティア活動支援事業で助成するとともに、一般県民が参加する植樹会を開催します。

○ 緑化の推進

1. 春期緑化運動事業

みどりの月間に合わせ4月15日から5月14日までを強調月間として、県・市町、ボランティア団体等と一体となって幅広い緑化活動を推進します。

2. 秋期緑化運動事業

秋期緑化運動として、育樹活動の支援や、育樹運動ポスター、パンフレット等の配布により、育樹思想の普及啓発を図ります。

3. 緑地等適正管理事業

地域の歴史とともに歩んできた巨樹・古木や人々の憩いの場である公園緑地等の樹木を適正に維持管理していくために、樹木医を派遣し樹木健康診断を行

い、管理者等に対して樹木の育成・管理の指導を行います。

また、その診断結果に基づいて、特に保護が必要とされる樹木について、保護費を助成します。

4. 中央交付金支出

中央募金事業及び海外での緑化活動に効率的に寄与するため、全国的組織である国土緑化推進機構に交付金を支払います。

5. 緑の募金交付事業

緑の募金の中核事業として市町の協力を得て、自治会、ボランティア団体等が取り組む森林・里山の整備、緑地の整備・管理活動等に助成します。

6. 緑化相談会開催

緑化イベントで、県民を対象として「緑化なんでも相談」を開催し、緑化の普及啓発を行います。

○ その他

1. 各種会議等参加

情報収集や研修等を目的として、国土緑化推進機構総会、全国緑化推進委員会連絡協議会総会、全国緑の少年団連盟総会等に出席します。

2. 近畿地区緑化推進協議会

近畿2府5県の緑化推進委員会を会員とする近畿地区緑化推進協議会総会に出席します。

令和6年度 緑の募金活動の実施方針について

令和6年度緑の募金活動を推進するにあたっては、次の事項を重点に募金運動を展開します。

1. 多様な募金活動の展開

1) 普及・啓発活動の推進

- ・協会機関紙発行、テレビ、ラジオ、新聞等での広報
- ・ホームページへ募金結果、募金の使途及び多額募金者の紹介、募金事業の紹介

2) 募金箱等の設置拡大

- ・公共施設、事業所等への募金箱等の設置を要請

3) 民間企業等と連携した募金活動の取組

- ・企業の社会貢献活動の高まりを受けて、環境認証取得企業等に緑の募金へ協力を要請
- ・主要企業・団体への訪問要請

4) 家庭募金の推進

- ・市町・自治会と連携し、募金活動の中心である家庭募金の推進に努める。

2. 推進体制の整備

1) 市町の推進組織の整備

- ・県・市町と連携し、緑の募金推進体制の確立に努める。

2) 学校等との連携の強化

- ・市町教育委員会に呼びかけ、募金協力の体制を整備する。

iii 三重自然の森づくり事業

趣旨

「エレコム自然の森づくり基金事業実施要領」及び「エレコム自然の森づくり協定」取扱要領に基づき自然の森づくり事業の円滑な推進を図ります。

● 尾鷲エレコム自然の森づくり基金事業の概要

1. 事業費 765千円
2. 事業内容
 - ① 除伐 3. 6ha
 - ② 現場管理 1式
3. 事業実施者 森林組合おわせ

● 志摩エレコム自然の森づくり基金事業の概要

1. 事業費 278千円
2. 事業内容
 - ① 下刈 1. 2ha
 - ② 散水 1式
3. 事業実施者 いせしま森林組合

● 推進事務費 140千円